

各 位

六興電気株式会社
 経理部長 丸山宏明
 問い合わせ先：03-3459-3350

2016年9月度(第75期)決算ダイジェスト

■売上高

38,284百万円

売上高は、前期より減少し38,284百万円(前期比96.9%)となった。要因として実質完成工事が前期と比べ5,196百万円減少した為である。売上高のうち工事進行基準による計上額は14,946百万円であり次年度への繰越工事高は48,669百万円(前期比109.8%)となった。

■営業利益

2,352百万円

■経常利益

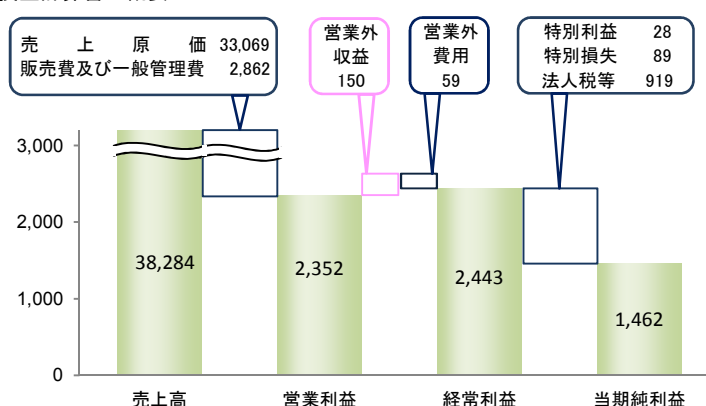
2,443百万円

■当期純利益

1,462百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、案件の収益確保と手持工事量の最適化に伴う粗利改善によって、営業利益で2,352百万円(前期比89.3%)、経常利益は有価証券配当金等で、2,443百万円(前期比88.0%)、当期純利益で1,462百万円(前期比96.4%)となった。

■自己資本比率

59.7%

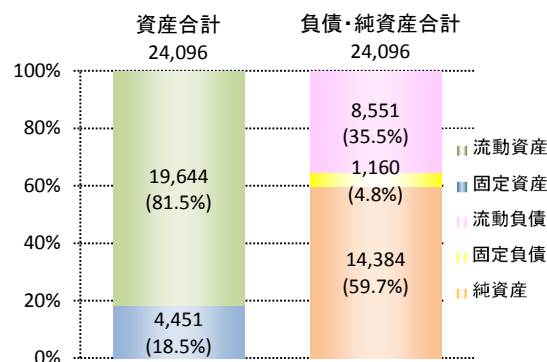
資産は、前期と比べ66百万円増加し、24,096百万円となった。増加の主な要因は電子記録債権・完成工事未収入金の増加である。

負債は、前期と比べ1,104百万円減少し、9,711百万円となった。減少の主な要因は利益の減少に伴う未払法人税等の減少である。

純資産は、前期と比べ1,170百万円増加し、14,384百万円となった。増加の主な要因は利益剰余金の増加等である。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュフロー」は、主に売上債権の増加、法人税等の支払等により資金が減少となった。

「投資活動によるキャッシュフロー」は、主に有価証券の償還及び貸付金の回収により資金が増加となった。

「財務活動によるキャッシュフロー」は、主に配当金支払により資金が減少となった。

結果、前期末より145百万円資金が減少となった。

現金及び同等物 第74期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第75期 期末残高
6,236	▲ 86	140	▲ 199	6,090

(単位:百万円)